

週間漁海況情報—第 25 号

平成 25 年 6 月 24 日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

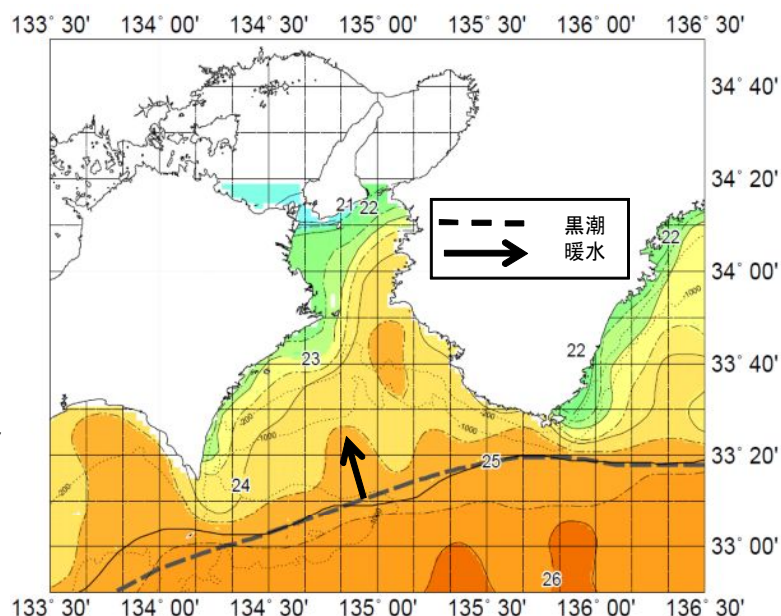
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

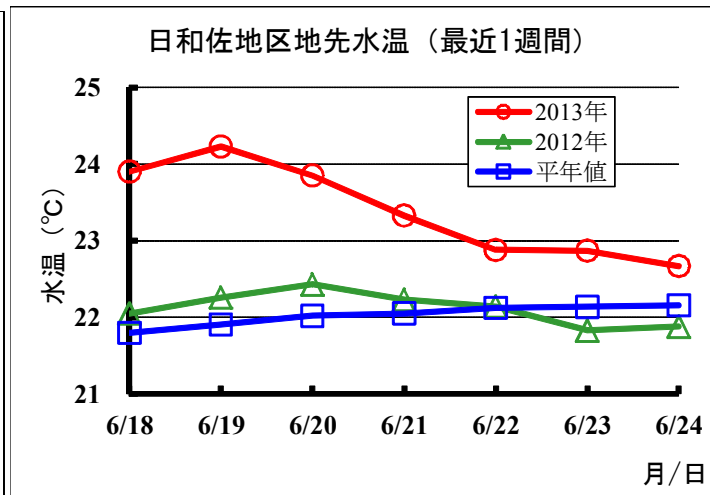
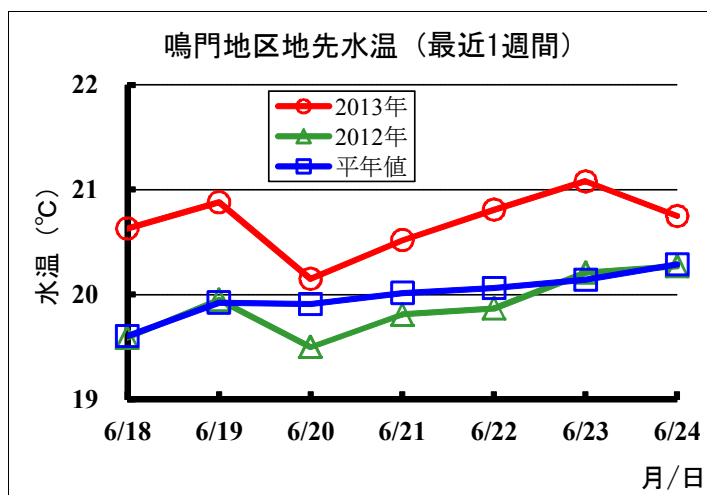
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25. 6. 24）を示した。

黒潮は、室戸岬でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、25 ～ 26℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で 20 ～ 21℃台、紀伊水道で 20 ～ 23℃台、海部沿岸で 22 ～ 24℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近から暖水流入がある。



地先水温 最近 1 週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」～「やや高め」の 20.2 ～ 21.1℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の 22.7 ～ 24.2℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の 22.9 ～ 24.3℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：± 0.49 以下，やや高め（やや低め）：± 0.50 ～ 1.49，高め（低め）：± 1.50 ～ 2.49，かなり高め（かなり低め）：± 2.50 以上

2. 漁況の経過

台風4号の影響により、特に海部沿岸では出漁日数が少なかった。

延縄：海部沿岸で、中・小・大主体にアカムツが1.0トン（1日1隻あたり27kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、マメ主体にマアジが0.3トン（同12kg）、マイワシが0.3トン（同21kg）、ウルメイワシが1.2トン（同46kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、イワシ類が0.4トン（同142kg）、マルソウダが1.5トン（同503kg）、大主体にシイラが0.8トン（同266kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、大・中主体にカツオが1.2トン（同243kg）、大主体にキハダマグロが4.1トン（同583kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが58.1トン（同625kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 6月17日～6月23日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アカムツ	39	1,036	27	中・小・大主体
小型定置網		マアジ	25	299	12	マメ主体
		マイワシ	13	278	21	
		ウルメイワシ	26	1,207	46	
大型定置網		イワシ類	3	426	142	
		マルソウダ	3	1,508	503	
		シイラ	3	798	266	大主体
釣り		カツオ	5	1,214	243	大・中主体
		キハダマグロ	7	4,080	583	大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	93	58,125	625	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の6月18日～6月24日は、18日頃から台風4号等の影響を受けたため、出漁回数が少なく、海部沿岸では、小型定置網で、マイワシが0.3トン、マメ主体にマアジが0.3トン、釣りで、中主体にカツオが1.2トン、中主体にキハダが1.1トン、紀伊水道では、釣りで、タチウオが0.3トン、パッチ網で、シラスが11.6トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖において、「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の20～21℃台、日和佐地先で「平年並」の22～23℃台で推移する見込み。